



平成 21 年 4 月
独立行政法人日本学術振興会

第 6 回 「日本学術振興会賞」受賞候補者推薦要項 (平成 21 年度)

1. 趣旨

我が国の学術研究の水準を世界のトップレベルにおいて発展させるためには、創造性に富み優れた研究能力を有する若手研究者を早い段階から顕彰し、その研究意欲を高め、研究の発展を支援していく必要があります。この趣旨から日本学術振興会は、平成 16 年度に日本学術振興会賞を創設しました。

2. 対象分野

人文・社会科学及び自然科学にわたる全分野

3. 授賞

授賞数は 20 件程度とし、受賞者には、賞状、賞牌及び副賞として研究奨励金 110 万円を贈呈します。

なお、日本学士院により、日本学術振興会賞受賞者の中から日本学士院学術奨励賞受賞者が選考されます。

4. 対象者

国内外の学術誌等に公表された論文、著書、その他の研究業績により学術上特に優れた成果を上げたと思われる者のうち、平成 21 年 4 月 1 日現在以下の条件を満たす者とします。

- 1) 45 歳未満であること
- 2) 博士の学位を取得していること（博士の学位を取得した者と同等以上の学術研究能力を有する者を含みます。）
- 3) 外国人の場合は推薦時点において我が国で 5 年以上研究者として大学等研究機関に所属しており、今後も継続して我が国で研究活動を予定していること（なお、日本国籍を有する者の場合はこの条件を問いません。）

注 1：推薦は 2 年間有効としているため、第 5 回（平成 20 年度）に推薦された候補者のうち平成 21 年度 4 月 1 日現在で 45 歳未満である候補者については今回推薦がない場合でも今回の審査の対象となります（キャリアオーバー）。

なお、第 5 回（平成 20 年度）に推薦された候補者が、その後の研究活動により新たな研究業績を重ねていると思われる場合については、改めて推薦されることをお勧めします。

注 2：過去に推薦されたことがある者であっても、推薦することができます。

5. 推薦権者

- 1) 我が国の大学等研究機関の長（機関長推薦）
- 2) 優れた研究実績を有する我が国の学術研究者（個人推薦）

※自薦は受け付けません。

6. 推薦手続

1) 提出書類

- ①「受賞候補者推薦名簿」（機関長推薦用・個人推薦用の2種類があります）

_____原本1部（様式1）

- ②「推薦書」_____原本1部、写し6部（様式2）

- ③「業績調書」_____原本1部、写し6部（様式3）

- ④「推薦理由書A、B」＊注1_____それぞれ原本1部、写し6部（様式4）

- ⑤ 論文の別刷・著書・その他の業績資料（5件以内）＊注2_____各4部

- ⑥「業績調書一覧」_____各4部（様式5）

注1：④は、推薦者以外の2名から、それぞれ作成いただくものです。

注2：⑤は、③「業績調書」（様式3）の「Ⅲ【研究業績B】」の番号に一致するようそれぞれ番号を論文の別刷等の表紙に記入し、上から若い番号順に取りまとめ、⑥「業績調書一覧」（様式5）とともにクリップ留め（又は梱包）してください。

2) 応募方法

（i）候補者毎に、②～④を片面印刷し番号順に1部ずつ重ねて、左上をホチキスでとめてください。

（ii）①を表紙とし、そのリスト順に（i）をセットして、⑤を添え提出してください。

7. 受付期間

平成21年5月26日（火）～28日（木）（必着）

8. 選考及び選考結果の通知

日本学術振興会に設置する審査会において選考し、平成22年1月中旬頃推薦者に通知します。

なお、日本学士院学術奨励賞については、同院において選考され、平成22年2月頃受賞者に直接通知されます。

9. 授賞式

平成22年3月頃に行う予定です。詳細については、選考結果とともに受賞者に通知します。

10. その他

- 1) 推薦書等は、所定の様式を使用してください。なお、推薦書等は本会のホームページ (<http://www.jsps.go.jp/jsps-prize/>) よりダウンロードすることができます。
- 2) 推薦書等の提出後、その記載事項を変更または補充することはできません。
- 3) 提出された推薦書及び業績資料等は返却しません。
- 4) 選考結果に対する問い合わせには応じかねます。
- 5) 受賞者の氏名、略歴及び授賞の対象となった研究業績等は公表されるのであらかじめ承知願います。
- 6) 受賞者には、我が国の学術の振興、本会の事業の充実等のため、協力を依頼することがあります。
- 7) 推薦書類に含まれる個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び本会の「個人情報保護規程」に基づき厳重に管理し、本事業の業務遂行のために利用します。

11. 推薦書類の提出先及び問い合わせ先

推薦書類は下記へ、配達記録の残る方法での送付によって提出してください。

〒102-8472 東京都千代田区一番町8番地

独立行政法人 日本学術振興会

総務部 研究者養成課 「日本学術振興会賞」担当

TEL 03-3263-0912

FAX 03-3222-1986

ホームページアドレス

<http://www.jsps.go.jp/jsps-prize/>

参 考

I 第5回(平成20年度)日本学術振興会賞について

1. 第5回(平成20年度)推薦状況

() は、前回の人数

第5回(平成20年度)			前年からの候補者 [※] (キャリアオーバー)	合 計
機関長推薦	個人推薦	計 ^{※1}		
196人(230人)	21人(27人)	214人(255人)	160人(160人)	374人(415人)

※1 重複推薦を除く。

※2 本賞の推薦は2年間有効であり、前回の被推薦者から受賞者及び当該年度の4月1日時点で45歳を超える者を除いた者を審査対象とする。

2. 第5回(平成20年度)日本学術振興会賞日程

推 薦 依 頼	平成20年 4月10日
推 薦 受 付	平成20年5月28日～29日
予 備 審 査 (学術システム研究センター)	平成20年6月上旬～10月下旬
審 査 会	平成20年11月18日
受賞者決定報道発表	平成21年1月30日
授 賞 式	平成21年 3月 9日

II 過去の受賞人数

	日本学術振興会賞	日本学士院学術奨励賞
第5回(平成20年度)	24名	6名
第4回(平成19年度)	23名	5名
第3回(平成18年度)	25名	5名
第2回(平成17年度)	24名	5名
第1回(平成16年度)	25名	5名

提出書類（様式１～５）の記入要領

【共通事項】

- ・日本語（様式３及び様式４は英語も可）で記入してください。
- ・ワープロ等による印字が望ましいです。手書きによる場合は黒インクまたは黒ボールペンにより丁寧に記入してください。
- ・様式は加工しないでください。
- ・写しは、Ａ４版を片面印刷としてください。
- ・記載内容を訂正する場合は、（２重線）で消し、書き直した上、訂正印を押してください。（修正液での訂正は認めません。）
- ・本会が指定した書類以外のものを添付することもできません。また、新たに用紙を加えることはできません。

【様式２記入方法】

１．「①種別」

- ・我が国の大学等研究機関または学協会の長・・・・・・・・・・「１．機関長推薦」
- ・優れた研究実績を有する我が国の学術研究者・・・・・・・・・・「２．個人推薦」
（学部長等からの推薦は「２．個人推薦」の取扱いとなります。）

２．「②区分」

過去に推薦したことのある者を推薦する場合には「２．再推薦」に、それ以外の場合は「１．新規」を○で囲んで下さい。

３．「③領域」

候補者の所属研究科等にかかわらず、研究内容に最も合致すると思われる領域を一つ選択し、該当する数字を○で囲んでください。

４．「④分科」、「⑤細目」、「分科細目コード」

候補者の研究テーマに該当するものを記入してください。（別添の「分科・細目表」付表キーワード一覧を参照してください。）

５．「⑥専門分野」

候補者が、現在専門としている分野を簡潔に記入してください。

６．「推薦機関又は推薦者」

すべて記入してください。ただし、個人研究者の推薦による場合は、推薦機関名に推薦者の所属機関及び職名を、学協会からの推薦による場合は、推薦機関名に学協会名及び職名を記入してください。なお、推薦者は推薦理由書作成者を兼ねることはできません。

７．「推薦理由書作成者」

候補者の研究業績及び推薦書の妥当性に関し、様式４を作成する者です（２名必要です）。候補者の研究をよく理解している研究者とし、少なくとも１通は候補者の所属機

関以外の研究者が作成することが望ましいです。また、推薦理由書作成者は、推薦者又は候補者と同一人物であってはなりません。

8. 「⑦氏名」

候補者の戸籍に記載されている氏名を楷書で記入することが望ましいです。研究上、通称名（旧姓等）を使用している場合は、それを用いることができます。ただし、戸籍上に記載されている姓を（ ）書きで付してください。

氏名は漢字等により記入し、ローマ字表記およびフリガナを併記してください。（姓と名の間を1文字分あけてください。）

記入例：Gakushin (Yotsuya) Hanako

ガクシン（ヨツヤ）ハナコ

学振（四谷）花子

外国人の場合も姓・名の順で記入し、漢字で記入できない場合は、姓名はカタカナで、ミドルネームはイニシャル（アルファベット）のみを記入してください。

記入例：Newton S. Isaac

ニュートン S. アイザック

9. 「⑧性別」

該当する数字を○で囲んでください。

10. 「⑨国籍」

該当するものを記入してください。

11. 「⑩生年月日」

西暦で記入してください。

12. 「⑪連絡先」

連絡先として希望する方を選択してください。

13. 「⑫現職」

推薦書作成時点の現職を記入してください。

14. 「⑬所属機関又は自宅住所」

推薦書作成時点の「⑪連絡先」で選択した住所を記入してください。

なお、連絡先は日本国内に限ります。日本国内に住所がない場合でも、実家等国内の住所を記入してください。

15. 「⑭略歴」

必要事項を記入し、不要文字は（2重線）で消してください。4. の博士（ ）内には、取得した博士の学位に付記された専攻分野名を記入し、末尾に大学名を記入してください。

⑭略歴 4. の記入例：

「4. 1991年3月 医学博士の学位取得（〇〇大学）」注1)

「4. 2003年3月 博士（医学）の学位取得（〇〇大学）」注2)

〔注1) 1991年7月より前に学位を取得した場合の表記
注2) 1991年7月以降、学位を取得した場合の表記〕

大学等研究機関等に採用歴のある者は、採用開始年月と職名等を記入してください。
現在の職には末尾に「（現在）」と記入してください。なお、兼務、兼職は記入する必要はありません。

⑭略歴 5. の記入例：

「5. 1999年4月 〇〇大学〇〇研究科助手

2007年4月 〇〇大学〇〇研究科准教授（現在）」

また、外国人研究者にあつては、本欄で資格要件（我が国で5年以上研究者として大学等研究機関に所属）を確認することとなりますので、来日の時期及び本邦での研究活動は必ず記入してください。

16. 「⑮特別研究員歴」

日本学術振興会特別研究員、日本学術振興会海外特別研究員の採用歴がある候補者はその旨記入してください。

⑮特別研究員歴の記入例：

「平成10年度採用日本学術振興会特別研究員－PD」

17. 「⑯過去に受けた主な賞」

該当するものがあれば、記入してください。

18. 「⑰研究テーマ」

40字以内（記号、数字等もすべて1字として数えます。）で簡潔に記入してください。化学記号、略号はなるべく避けてください。また、上段に和文、下段にその英訳を記入してください。

19. 「⑱推薦理由」

字数の制限はありませんが、様式に収まるよう記入してください。なお、専門用語の使用は極力避け、専門外の者でも理解しやすい内容となるような記述が望ましいです。

20. 「⑲推薦者署名」

推薦書の原本に推薦者自ら署名してください。ただし、所属機関長が長期出張等の場合で、署名することが困難である場合は、職印で可とします。

個人研究者が推薦する場合は、推薦者の所属及び職名等を記入してください。

【その他】

様式1、様式3、様式4及び様式5の記入に当たっては様式内の記載事項を参照してください。

「分科・細目表」付表キーワード一覧

このキーワードは、当該分科・細目の内容等を、申請者が理解しやすくするために例示として付したものであり、キーワードに掲げていない内容を当該分科・細目から排除するものではない。

領域	分 科	細 目	分科・細目コード	キーワード
総合領域	情報学	情報学基礎	1001	計算理論、オートマトン理論・形式言語理論、プログラム理論、計算量理論、アルゴリズム理論、暗号系、情報数理、数理論理学、離散構造、計算論的学習理論、量子計算理論、組み合わせ最適化
		ソフトウェア	1002	アルゴリズム工学、並列処理・分散処理、プログラム言語論・プログラミングパラダイム、プログラム処理系、オペレーティングシステム、ソフトウェア工学、ソフトウェアエージェント、仕様記述・仕様検証、開発環境、開発管理、組み込みソフトウェア
		計算機システム・ネットワーク	1003	〔計算機システム〕 計算機アーキテクチャ、回路とシステム、VLSI設計技術、ハイパフォーマンスコンピューティング、リコンフィギャラブルシステム、ディベンダブルコンピューティング、組み込みシステム 〔情報ネットワーク〕 ネットワークアーキテクチャ、ネットワークプロトコル、ネットワークセキュリティ技術、モバイルネットワーク技術、トランスポート技術、オーバーレイネットワーク、トラフィックエンジニアリング、ネットワーク運用技術、ネットワーク計測、ユビキタスコンピューティング、大規模ネットワークシミュレーション、相互接続性、ネットワークノードオペレーティングシステム、ネットワーク情報表現形式、サービス構築基盤技術
	メディア情報学・データベース	メディア情報学・データベース	1004	〔データベース・メディア・情報システム〕 データベース（DBMS）、コンテンツ、マルチメディア、情報システム、Webサービス、モバイルシステム、情報検索、グラフィクス、可視化、コーパス、構造化文書 〔ユーザインターフェース〕 ヒューマンインターフェイス、ユーザモデル、グループウェア、パーチャルリアリティ、ウェアラブル機器、ユニバーサルデザイン、アクセシビリティ、ユーザビリティ
	知能情報学	知能情報学	1005	探索・論理・推論アルゴリズム、学習と知識獲得、知識ベース・知識システム、知的システムアーキテクチャ、知能情報処理、自然言語処理、知識発見とデータマイニング、知的エージェント、オントロジー、ウェブインテリジェンス
	知覚情報処理・知能ロボティクス	知覚情報処理・知能ロボティクス	1006	〔知覚情報処理〕 パターン認識、画像情報処理、音声情報処理、コンピュータビジョン、情報センシング、センサ融合・統合、センシングデバイス・システム 〔知能ロボティクス〕 知能ロボット、行動環境認識、モーションプランニング、感覚行動システム、自律システム、デジタルヒューマンモデル、アニメーション、実世界情報処理、物理エージェント、インテリジェントルーム
	感性情報学・ソフトロボティクス	感性情報学・ソフトロボティクス	1007	〔感性情報学〕 感性デザイン学、感性表現学、感性認識学、感性認知科学、感性ロボティクス、感性計測評価、あいまいと感性、感性情報処理、感性データベース、感性インタフェース、感性生理学、感性材料製品、感性産業、感性環境学、感性社会学、感性哲学、感性教育学、感性脳科学、感性経営学 〔ソフトコンピューティング〕 ニューラルネットワーク、遺伝アルゴリズム、ファジィ理論、カオス、フラクタル、複雑系、確率的情報処理
	図書館情報学・人文社会情報学	図書館情報学・人文社会情報学	1008	〔図書館情報学〕 図書館学、情報サービス、図書館情報システム、デジタルアーカイブ、情報組織化、情報検索、情報メディア、計量情報学・科学計量学、情報資源の構築・管理 〔人文社会情報学〕 文学情報、歴史情報、情報社会学、法律情報、情報経済学、経営情報、教育情報、芸術情報、医療情報、科学技術情報、知的財産情報、地理情報
	認知科学	認知科学	1009	認知心理学、進化・発達、学習・思考・記憶、推論・問題解決、感覚・知覚・注意、感情・情緒・行動、比較認知心理学、認知哲学、脳認知科学、認知言語学、行動意思決定論、認知工学、認知考古学、認知モデル、社会性
	統計科学	統計科学	1010	調査・実験計画、多変量解析、時系列解析、分類・パターン認識、統計的推測、統計計算・コンピュータ支援統計、統計的予測・制御、モデル選択、最適化理論、医薬生物・ゲノム統計解析、行動計量分析、数理ファイナンス、データマイニング、空間・環境統計、統計教育、統計の品質管理、統計的学習理論、社会調査の計画と解析、データサイエンス
	生体生命情報学	生体生命情報学	1011	〔生物情報科学〕 バイオインフォマティクス、ゲノム情報処理、プロテオーム情報処理、コンピュータシミュレーション、生体生命システム情報学 〔生命体システム情報学〕 生体情報、ニューロインフォマティクス、脳型情報処理、人工生命システム、生命分子計算、DNAコンピュータ
神経科学	神経科学一般	神経科学一般	1101	分子・細胞神経科学、発生・発達・再生神経科学、神経内分泌学、臨床神経科学、神経情報処理、認知神経科学、行動神経科学、非侵襲的脳活動計測、計算論的神経科学、神経心理学、言語神経科学
		神経解剖学・神経病理学	1102	〔神経解剖学〕 神経伝導学、神経回路網、神経組織学、分子神経生物学、神経微細形態学、神経組織細胞化学、神経発生・分化・異常、神経再生・神経可塑性、神経実験形態学、脳画像解剖学、神経細胞学 〔神経病理学〕 神経細胞病理学、分子神経病理学、神経変性疾患、脳発達障害、老化性痴呆疾患、脳循環障害、脳代謝性疾患、中毒性疾患、脳腫瘍、脊髄疾患、筋・末梢神経疾患

領域	分 科	細 目	分科・細目コード	キーワード
複 合 新 領 域	環境学	環境動態解析	2001	環境変動、物質循環、環境計測、環境モデル、環境情報、地球温暖化、地球規模水循環変動、極域環境監視、化学海洋、生物海洋
		環境影響評価・環境政策	2002	〔環境影響評価〕 陸圏・水圏・大気圏影響評価、生態系影響評価、影響評価手法、健康影響評価、次世代環境影響評価、極域の人間活動 〔環境政策〕 環境理念、環境経済、環境マネジメント、環境活動、環境と社会、合意形成、安全・安心
				〔放射線影響科学〕 環境放射線（能）、防護、基礎過程、線量測定・評価、損傷、応答、修復、感受性、生物影響、リスク評価 〔化学物質影響科学〕 トキシコロジー、人体有害物質、微量化学物質汚染評価、内分泌かく乱物質
				〔環境技術〕 環境保全技術、環境修復技術、省資源技術、省エネルギー技術、リサイクル技術、環境負荷低減技術 〔環境材料〕 循環再生材料設計、循環再生加工、循環材料生産システム、人間生活環境、グリーンケミストリー、生態環境
		放射線・化学物質影響科学	2003	
	ナノ・マイクロ科学	ナノ構造科学	2101	〔化学系〕 ナノ構造化学、クラスター・微粒子、ナノ・マイクロ反応場、単分子操作、階層構造・超構造、表面・界面ナノ構造、自己組織化 〔物理系〕 ナノ構造物性、メゾスコピック物理、ナノプローブ、量子情報、ナノトライボロジー
				〔ナノ材料〕 ナノ材料創製、ナノ材料解析・評価、ナノ表面・界面、ナノ機能材料、ナノ計測、ナノ構造形成・制御、分子素子、ナノ粒子・ナノチューブ、1分子科学 〔ナノバイオサイエンス〕 DNAデバイス、ナノ合成、分子マニピュレーション、バイオチップ、1分子生理・生化学、1分子生体情報学、1分子科学、1分子イメージング・ナノ計測
		マイクロ・ナノデバイス	2103	〔マイクロデバイス・マイクロマシン〕 MEMS・NEMS、マイクロファブリケーション、マイクロ光デバイス、マイクロ化学システム、マイクロバイオシステム、マイクロメカニクス、マイクロセンサー 〔ナノデバイス〕 ナノ構造作製、自己組織化、ナノ粒子、量子ドット、カーボンナノチューブ、ナノ物性制御、量子効果、ナノ電子デバイス、ナノ光デバイス、スピンデバイス、分子デバイス、単量子デバイス、ナノマシン
	社会・安全システム科学	社会システム工学・安全システム	2201	〔社会システム工学〕 社会工学、社会システム、政策科学、開発計画、経営工学、経営システム、OR、品質管理、インダストリアルエンジニアリング、モデリング、ロジスティックス、マーケティング、ファイナンス、プロジェクトマネジメント、環境管理 〔安全システム〕 安全システム、安全工学、危機管理、都市・社会防災、火災・事故、安全情報・環境整備、社会の防災力（避難、パニック、情報伝達、ハザードマップ）、信頼性工学
				〔地震・火山防災〕 地震動、液状化、活断層、津波、火山噴火、火山噴出物・土石流、地震災害、火山災害、被害予想・分析・対策、建造物防災 〔自然災害〕 気象災害、水災害、地盤災害、土砂流、渇水、雪氷災害、自然災害予測・分析・対策、ライフライン防災、地域防災計画・政策、復旧・復興工学、災害リスク評価
		自然災害科学	2202	
	ゲノム科学	基礎ゲノム科学	2301	動物ゲノム、植物ゲノム、微生物ゲノム、オルガネラゲノム、ゲノム多様性、ゲノム構造、ゲノム発現、ゲノム進化・再編、ゲノム機能、システムゲノム、ゲノムネットワーク、ゲノム調節
		応用ゲノム科学	2302	産業動物ゲノム、産業植物ゲノム、産業微生物ゲノム、ゲノム資源、機能ゲノミクス、ゲノム工学、染色体工学、オルガネラ工学、構造ゲノミクス、プロテオーム、プロファイリング、翻訳後修飾、プロテオーム構造機能解析
		ゲノム情報科学	2303	ゲノムデータベース、バイオインフォマティクス、機能予測、分子設計、ゲノム創薬
	生物分子科学	生物分子科学	2401	天然物有機化学、二次代謝産物、生物活性物質、生体高分子、化学修飾、生体機能関連物質、活性発現の分子機構、構造活性相関、生合成、生物活性分子の設計・合成、コンビナトリアル化学、機器分析、化学生態学、プロテオミクス、ケミカルバイオロジー
	資源保全学	資源保全学	2501	保全生物、生物多様性保全、系統生物保全、遺伝子資源保全、生態系保全、在来種保全、種子保全、細胞・組織保全、微生物保全
	地域研究	地域研究	2601	ヨーロッパ、ロシア・スラブ地域、北アメリカ、中・南アメリカ、東アジア、東南アジア、南アジア、西アジア・中央アジア、アフリカ（含アフリカ史）、オセアニア（含オセアニア史）、世界・地域間比較研究、援助・地域協力
	ジェンダー	ジェンダー	2701	性差・性別役割、セクシュアリティ、思想・運動・歴史、法・政治、経済・労働、社会政策・社会福祉、身体・表現・アイ、科学技術・医療・生命、教育・発達、開発、暴力・売買春、比較文化、女性学・男性学・クィア・スタディーズ

領域	分 科	細 目	分科・細目コード	キーワード
人 文 学	哲学	哲学・倫理学	2801	哲学原論・各論、倫理学原論・各論、西洋哲学、西洋倫理学、日本哲学、日本倫理学、比較哲学、宗教哲学
		中国哲学	2802	中国哲学・思想、中国仏教、道教、儒教
		印度哲学・仏教学	2803	印度哲学・思想、仏教学・仏教史全般
		宗教学	2804	宗教学全般、宗教史、宗教社会学、宗教哲学、比較宗教学
		思想史	2805	西洋思想史、東洋・日本思想史、比較思想史、宗教思想史、社会思想史、政治思想史、科学思想史、芸術思想史
		美学・美術史	2806	美学、美術史
	芸術学	芸術学・芸術史・芸術一般	2851	音楽学、美術論、芸術諸学、表象文化論、大衆芸術、美術館・博物館学、芸術・文化政策
	文学	日本文学	2901	日本文学一般、古代文学、中世文学、近世文学、近・現代文学、漢文学、書誌学・文献学、文学批評・文学理論
		英米・英語圏文学	2902	英文学、米文学、英語圏文学、書誌学・文献学、文学批評・文学理論、比較文学
		ヨーロッパ文学（英文学を除く）	2903	仏文学、独文学、ロシア東欧文学、その他のヨーロッパ各国文学、西洋古典学、書誌学・文献学、文学批評・文学理論、比較文学
		各国文学・文学論	2904	中国文学、アフリカ文学、東南アジア文学、その他の各国文学、書誌学・文献学、文学批評・文学理論、比較文学
	言語学	言語学	3001	音声学、音韻論、形態論、統語論、意味論、語用論、談話研究、文字論、辞書論、社会言語学、心理言語学、言語の生物学的基盤、歴史言語学、仏語学、独語学、中国語学、その他の語学、危機・少数言語
		日本語学	3002	音声・音韻、文法、語彙・意味、文字、文章・文体、方言、言語生活、日本語史、日本語学史
		英語学	3003	音声・音韻、文法、語彙・意味、文体、英語史、英語学史、英語の多様性
		日本語教育	3004	日本語教育制度・言語政策、教師論・教室研究、教授法・カリキュラム、第二言語習得理論、教育工学・教材・教育メディア一般、母語保持・バイリンガル教育、異文化理解・異文化コミュニケーション、日本事情、日本語教育史、教育評価・測定
		外国語教育	3005	外国語教育制度、外国語教育論・教育史、教授法・カリキュラム論、第二言語習得理論、教育工学・教材・教育メディア一般、eラーニング・コンピュータ支援学習(CALL)、異文化コミュニケーション、教育評価・測定、外国語教師養成、英語教育一般、早期英語教育
	史学	史学一般	3101	世界史、文化交流史、比較歴史学、比較文明論、史料学、グローバル化
		日本史	3102	古代史、中世史、近世史、近現代史、地方史、文化史、交流史、日本史一般、史料研究
		東洋史	3103	中国古代・中近世史、中国近現代史、東アジア史、東南アジア史、南アジア史、西アジア・イスラーム史、中央ユーラシア史、比較・交流史
		西洋史	3104	古代史、中世史、西欧近現代史、東欧近現代史、南欧近現代史、北欧近現代史、南北アメリカ史、史料研究、比較・交流史
		考古学	3105	考古学一般、先史学、歴史考古学、日本考古学、アジア考古学、古代文明学、物質文化学、実験考古学、埋蔵文化財研究、情報考古学
	人文地理学	人文地理学	3201	地理思想・方法論、経済・交通地理学、政治・社会地理学、文化地理学、都市地理学、農村地理学、歴史地理学、地域環境・災害、地理教育、地域計画・地域政策、地誌学、地理情報システム、絵図・地図
	文化人類学	文化人類学・民俗学	3301	文化人類学、民俗学、民族学、社会人類学、比較民俗学、物質文化、先史・歴史、芸能・芸術、宗教・儀礼、開発・援助、ジェンダー、医療、人口・移住、マイノリティ、生態・環境、メディア
社 会 科 学	法学	基礎法学	3401	法哲学・法理学、ローマ法、法制史、法社会学、比較法、外国法、法政策学、法と経済
		公法学	3402	憲法、行政法、租税法、国法学、立法学、憲法訴訟、比較憲法、憲法史、行政組織法、行政手続法、行政救済法、国際税法、裁判法
		国際法学	3403	国際公法、国際私法、国際人権法、国際組織法、国際経済法、国籍法、国際民事手続法、国際取引法
		社会法学	3404	労働法、経済法、社会保障法、教育法
		刑事法学	3405	刑法、刑事訴訟法、犯罪学、刑事政策、少年法
		民事法学	3406	民法、商法、民事訴訟法、法人、企業組織法、金融法、証券法、保険法、国際取引法、倒産法、紛争処理法制、民事執行法
		新領域法学	3407	環境法、医事法、情報法、知的財産法、EU法、法とジェンダー、法学教育・法曹論
	政治学	政治学	3501	政治理論、政治思想史、政治史、日本政治分析、政治過程論、選挙研究、行政学、比較政治、公共政策
		国際関係論	3502	国際理論、外交史・国際関係史、対外政策論、安全保障論、国際政治経済論、国際協調論（含国際レジューム論、国際統合論）、トランスナショナル・イシュー（含国際交流論）、グローバル・イシュー
	経済学	理論経済学	3601	ミクロ経済学、ゲーム理論、マクロ経済学、経済理論、経済制度・体制理論
		経済学説・経済思想	3602	経済学説、経済学史、経済思想、経済思想史、社会思想、社会思想史
		経済統計学	3603	統計制度、統計調査、統計史、統計学説史、人口統計、所得・資産分布、国民経済計算、計量経済学
		応用経済学	3604	国際経済学、労働経済学、産業論、産業組織論、都市経済学、環境経済学、医療経済学、地域経済学
		経済政策	3605	経済政策、経済事情、日本経済、社会保障、経済体制、経済発展、政策シミュレーション
		財政学・金融論	3606	財政学、公共経済学、金融論、ファイナンス、国際金融論
		経済史	3607	経済史、経営史、産業史

領域	分 科	細 目	分科・細目コード	キーワード
社 会 科 学	経営学	経営学	3701	企業経営、経営組織、経営財務、経営情報、経営管理、経営戦略、国際経営、人的資源管理、技術経営、企業の社会的責任、ベンチャー企業
		商学	3702	マーケティング、消費者行動、流通、商業、保険
		会計学	3703	財務会計、管理会計、会計監査、簿記、国際会計、税務会計、公会計、環境会計
	社会学	社会学	3801	社会哲学・社会思想、社会学史、一般理論、社会学方法論、社会調査法、数理社会学、相互行為・社会関係、社会集団・社会組織、制度・構造・社会変動、知識・科学・技術、政治・権力・国家、身体・自我・アイデンティティ、家族・親族・人口、地域社会・村落・都市・産業・労働・余暇、階級・階層・社会移動、文化・宗教・社会意識、コミュニケーション・情報・メディア、ジェンダー・世代、教育・学校、医療・福祉、社会問題・社会運動、差別・排除、環境・公害、国際社会・エスニシティ
		社会福祉学	3802	社会福祉原論・社会福祉理論、社会福祉思想・社会福祉史、社会保障・社会福祉政策、ソーシャルワーク・社会福祉援助技術、貧困・社会的排除・差別、児童・家族・女性福祉、障害児・障害者福祉、高齢者福祉、地域福祉・コミュニティソーシャルワーク、保健・医療・介護福祉、学校・司法ソーシャルワーク、福祉マシメント・権利擁護・評価、国際福祉・福祉NGO、ボランティア・福祉NPO、社会福祉教育・実習
	心理学	社会心理学	3901	自己過程、社会的認知・感情・態度・信念、社会的相互作用・対人関係、対人コミュニケーション、集団・リーダーシップ、集合現象、産業・組織、文化、社会問題、環境問題、メディア・電子ネットワーク、人事、作業、消費者問題
		教育心理学	3902	生涯発達、親子関係、発達障害、パーソナリティ、学習過程、教授法、学級集団・経営、教育評価、教育相談、カウンセリング、学生相談
		臨床心理学	3903	心理的障害、犯罪・非行、心理アセスメント、心理療法、心理学的介入、心理検査、セルフコントロール、心理面接過程、事例研究、セルフヘルプグループ、セラピスト論、地域援助、健康開発、心理リハビリテーション、健康心理学
		実験心理学	3904	生理、感覚・知覚、注意、学習・行動分析、記憶、思考、言語、動機づけ、情動、行動、データ解析法、意識、原理・歴史
	教育学	教育学	4001	教育哲学、教育思想、教育史、カリキュラム論、学習指導論、学力論、教育方法、教育評価、教育行財政、学校経営、学校教育、幼児教育・保育、生涯学習、社会教育、家庭教育、教育政策
		教育社会学	4002	教育社会学、教育経済学、教育人類学、教育政策、比較教育、人材開発・開発教育、学校組織・学校文化、教師・生徒文化、青少年問題、学力問題、多文化教育、ジェンダーと教育、教育調査法、教育情報システム
		教科教育学	4003	各教科の教育（国語、算数・数学、理科、社会、地理・歴史、公民、生活、音楽、図画工作・美術工芸、家庭、技術、英語、情報）、専門教科の教育（工業、商業、農業、水産、看護、福祉）、カリキュラム構成・開発、教材開発、教科外教育（総合的学習、道徳、特別活動）、生活指導・生徒指導、進路指導
		特別支援教育	4004	障害者教育、特別ニーズ教育、障害児保育、特別ニーズ保育、インクルージョン、特別支援学校、特別支援学級、通級による指導、特別な教育的ニーズ、学習困難、知的障害、軽度発達障害、身体障害、精神障害、疾患・病気療養、行動障害、重度重複障害、育児困難・虐待、学校不適応、教育相談・カウンセリング
数 学	数学	代数学	4101	数論、群論、数論幾何学、群の表現論、リー環論、代数的組み合わせ論、代数解析、代数幾何、環論、代数一般
		幾何学	4102	微分幾何、複素多様体、位相幾何、複素解析幾何、微分トポロジー
		数学一般（含確率論・統計数学）	4103	数学基礎論、確率論、統計数学、応用数学、組合せ論、情報数理、離散数学、数値数学、数理モデル、自己組織化
		基礎解析学	4104	複素解析、実解析、関数方程式、関数解析、確率解析、代数解析
		大域解析学	4105	関数方程式の大域理論、変分法、非線形現象、多様体上の解析、力学系、作用素環、可積分系
	天文学	天文学	4201	光学赤外線天文学、電波天文学、太陽物理学、位置天文学、理論天文学、X線γ線天文学
	物理学	素粒子・原子核・宇宙線・宇宙物理（理論）	4301	素粒子、原子核、宇宙線、宇宙物理、相対論・重力、加速器、粒子測定技術
		素粒子・原子核・宇宙線・宇宙物理（実験）	4302	
		物性Ⅰ（光物性・半導体・誘電体）（理論）	4303	半導体、メゾスコピック系・局在、光物性、表面・界面、結晶成長、誘電体、格子欠陥、X線・粒子線、フォノン物性
		物性Ⅰ（光物性・半導体・誘電体）（実験）	4304	
		物性Ⅱ（磁性・金属・低温）（理論）	4305	磁性、磁気共鳴、強相関係、高温超伝導、金属、超低温・量子凝縮系、超伝導・密度波、分子性固体・有機導体
		物性Ⅱ（磁性・金属・低温）（実験）	4306	

領域	分 科	細 目	分科・細 目コード	キーワード
数 物 系 科 学	物理学	数理解物理・物性基礎(理論)	4307	統計物理学、物性基礎論、数理解物理、可積分系、非平衡・非線形物理学、応用数学、力学、流体物理、不規則系、計算物理学
		数理解物理・物性基礎(実験)	4308	
		原子・分子・量子エレクトロニクス	4309	
		生物物理・化学物理	4310	
	地球惑星科学	固体地球惑星物理学	4401	地震現象、火山現象、地殻変動・海底変動、地磁気、重力、観測手法、テクトニクス、内部構造、内部変動・物性、固体惑星・衛星・小惑星、惑星形成・進化、固体惑星探査、地震災害・予測
		気象・海洋物理・陸水学	4402	
		超高層物理学	4403	
		地質学	4404	
		層位・古生物学	4405	
		岩石・鉱物・鉱床学	4406	
		地球宇宙化学	4407	
	プラズマ科学	プラズマ科学	4501	プラズマ基礎、プラズマ応用、プラズマ計測、プラズマ物理、放電、反応性プラズマ、宇宙・天体プラズマ、核燃焼プラズマ、プラズマ化学、プラズマ制御・レーザー
化 学	基礎化学	物理化学	4601	分子構造、結晶構造、電子状態、分子動力学、化学反応、反応動力学、クラスター、溶液・コロイド、分子分光、励起分子素過程、量子ビーム、電子・エネルギー移動、表面・界面、理論化学、電気化学、スピン化学、生物物理化学
		有機化学	4602	
		無機化学	4603	
	複合化学	分析化学	4701	試料処理、化学分析、生物学的分析、核利用分析、分離分析、化学センサー、チップ分析、クロマトグラフィー、機器分析、表面分析、状態分析、環境分析、生体分析、バイオセンサー
		合成化学	4702	
		高分子化学	4703	
		機能物質化学	4704	
		環境関連化学	4705	
		生体関連化学	4706	
	材料化学	機能材料・デバイス	4801	液晶材料・素子、有機EL素子、有機半導体デバイス、光学材料・素子、有機電子材料・素子、導電機能素子、分子素子、電気・磁気デバイス、電池、コンデンサー、生体機能応用デバイス
		有機工業材料	4802	
		無機工業材料	4803	
		高分子・繊維材料	4804	
工 学	応用物理学・工学基礎	応用物性・結晶工学	4901	金属、半導体、磁性体、超伝導体、非晶質、誘電体、セラミックス、結晶成長、エピタキシャル成長、結晶評価、ヘテロ構造、光物性、微粒子、有機分子、液晶、新機能材料、スピントロニクス、有機・分子エレクトロニクス、バイオエレクトロニクス
		薄膜・表面界面物性	4902	
		応用光学・量子光工学	4903	
		応用物理学一般	4904	
		工学基礎	4905	
学	機械工学	機械材料・材料力学	5001	材料設計・プロセス・物性・評価、連続体力学、構造力学、損傷力学、破壊、疲労、環境強度、信頼性設計、生体力学、マイクロ材料力学
		生産工学・加工学	5002	
		設計工学・機械機能要素・トライボロジー	5003	

領域	分 科	細 目	分科・細目コード	キーワード
工 学	機械工学	流体工学	5004	数値流体力学、流体計測、圧縮・非圧縮流、乱流、混相流、反応流、非ニュートン流、マイクロ流、分子流体力学、バイオ流体力学、環境流体力学、音響、流体機械、油空圧機器
		熱工学	5005	熱物性、対流、伝導、輻射、物質輸送、燃焼、マイクロ・ナノスケール伝熱、熱機関、冷凍・空調、伝熱機器、エネルギー利用、生体熱工学
		機械力学・制御	5006	運動力学、動的設計、振動学、振動解析・試験、制御機器、運動制御、振動制御、機械計測、耐震・免震設計、交通機械制御、音響情報・制御、音響エネルギー
		知能機械学・機械システム	5007	ロボティクス、メカトロニクス、マイクロ・ナノメカトロニクス、バイオメカニクス、ソフトメカニクス、情報機器・知能機械システム、精密機械システム、人間機械システム、情報システム
	電気電子工学	電力工学・電力変換・電気機器	5101	電気エネルギー工学（発生・変換・貯蔵、省エネルギーなど）、電力系統工学、電気機器、パワーエレクトロニクス、電気有効利用、電気・電磁環境、照明
		電子・電気材料工学	5102	電気・電子材料（半導体、誘電体、磁性体、超誘電体、有機物、絶縁体、超伝導体など）、薄膜・量子構造、厚膜、作成・評価技術
		電子デバイス・電子機器	5103	電子デバイス・集積回路、回路設計・CAD、光デバイス・光回路、量子デバイス・スピンデバイス、マイクロ波・ミリ波、波動利用工学、バイオデバイス、記憶・記録、表示、センシング、微細プロセス技術、インターコネクト・パッケージのシステム化・応用
		通信・ネットワーク工学	5104	電子回路網、非線形理論・回路、情報理論、信号処理、通信方式（無線、有線、衛星、光、移動）、変復調、符号化、プロトコル、アンテナ、中継・交換、ネットワーク・LAN、マルチメディア、暗号・セキュリティ
		システム工学	5105	システム情報（知識）処理、社会システム工学、経営システム工学、環境システム工学、生産システム工学、バイオシステム工学
		計測工学	5106	計測理論、センシングデバイス、計測機器、計測システム、信号処理、センシング情報処理
		制御工学	5107	制御理論、システム理論、知識型制御、制御機器、制御システム、複雑系
	土木工学	土木材料・施工・建設マネジメント	5201	コンクリート、鋼材、瀝青材料、複合材料・新材料、木材、施工、維持・管理、建設事業計画・設計、建設マネジメント
		構造工学・地震工学・維持管理工学	5202	応用力学、構造工学、鋼構造、コンクリート構造、複合構造、風工学、地震工学、耐震構造、地震防災、維持管理工学
		地盤工学	5203	土質力学、基礎工学、岩盤工学、土地地質、地盤の挙動、地盤と構造物、地盤防災、地盤環境工学
		水工学	5204	水理学、環境水理学、水文学、河川工学、水資源工学、海岸工学、港湾工学、海洋工学
		土木計画学・交通工学	5205	土木計画、地域都市計画、国土計画、防災計画・環境計画、交通計画、交通工学、鉄道工学、測量・リモートセンシング、景観・デザイン、土木史
		土木環境システム	5206	環境計画・管理、環境システム、環境保全、用排水システム、廃棄物、土壌・水環境、大気循環・騒音振動、環境生態
		建築学		
	建築学	建築構造・材料	5301	荷重論、構造解析、構造設計、コンクリート構造、鋼構造、基礎構造、構造材料、建築工法、保全技術、地震防災、構造制御、耐震設計、耐風設計
		建築環境・設備	5302	音・振動環境、光環境、熱環境、空気環境、環境設備計画、環境心理生理、建築設備、火災工学、地球・都市環境、環境設計
		都市計画・建築計画	5303	計画論、設計論、住宅論、各種建物・地域施設、都市・地域計画、行政・制度、建築・都市経済、生産管理、防災計画、景観・環境計画
		建築史・意匠（人文社会科学）	5304	建築史、都市史、建築論、意匠、様式、景観・環境、保存・再生
		建築史・意匠（自然科学）	5305	
	材料工学	金属物性	5401	電子・磁気物性、半導体物性、熱物性、光物性、力学物性、超伝導、薄膜物性、ナノ物性、計算材料物性、表面・界面・粒界物性、微粒子・クラスター、準結晶、照射損傷、原子・電子構造、格子欠陥、拡散・相変態・状態図
		無機材料・物性	5402	結晶構造・組織制御、力学・電子・電磁・光・熱物性、表面・界面物性、高温特性、粒界特性、機能性セラミックス、機能性ガラス、構造用セラミックス、カーボン材料、誘電体、無機高分子
		複合材料・物性	5403	有機・無機繊維、マトリックス材、複合効果、分散強化、長繊維強化、FRM、FRP、FRC、傾斜機能、複合粒子・複合破壊、複合変形応力、界面破壊、反応焼結、複合高分子
		構造・機能材料	5404	強度・靱性・破壊・疲労・クリープ・応力腐食割れ・超塑性・磨耗、ナノ構造、磁性材料、電子・情報材料、水素吸蔵材料、燃料電池材料、熱・エネルギー材料、センサー材料・光機能材料、極低温材料、耐震・耐環境材料、バイオマテリアル、高温材料、アモルファス材料、インテリジェント・安全・安心材料、新機能材料、エコマテリアル、機能性高分子材料
		材料加工・処理	5405	表面・界面制御、腐食防食、塑性加工、粉末冶金、熱処理、接合・溶接、結晶・組織制御、ナノプロセス、微細加工、プラズマ処理・レーザー加工、溶射・コーティング・粒子積層プロセス、めっきプロセス、非破壊検査、薄膜プロセス、非平衡プロセス、メカニカルアロイニング、精密造形プロセス、電極触媒、補修・延命処理、電気接続・配線
		金属生産工学	5406	反応・分離、素材精製、融体・凝固、鋳造、結晶育成、組織制御、高純度化、各種製造プロセス、省エネプロセス、極限環境・環境調和型プロセス、エコマテリアル化、資源分離・資源保障、廃棄物処理、材料循環プロセス、リサイクル、安全材料工学
学	プロセス工学	化工物性・移動操作・単位操作	5501	平衡・輸送物性、流動・伝熱・物質移動操作、蒸留、抽出、吸収、イオン交換、膜分離、異相分離、超高度分離、攪拌・混合操作、粉粒体操作、晶析操作、薄膜・微粒子形成操作、高分子成形加工操作
		反応工学・プロセスシステム	5502	気・液・固・超臨界流体反応操作、新規反応場、反応速度、反応機構、反応装置、材料合成プロセス、重合プロセス、計測・センサー、プロセス制御、プロセスシステム設計、プロセス情報処理、プロセス運転・設備管理

領域	分 科	細 目	分科・細目コード	キーワード
工 学	プロセス工学	触媒・資源化学プロセス	5503	触媒反応、触媒調製化学、触媒機能解析、エネルギー変換プロセス、化石燃料有効利用技術、資源・エネルギー有効利用技術、省資源・省エネルギー技術、燃焼技術
		生物機能・バイオプロセス	5504	生体触媒工学、生物機能工学、食品工学、医用化学工学、応用生物電気化学、バイオ生産プロセス、バイオリアクター、バイオセンサー、バイオセパレーション、バイオインフォマティクス
	総合工学	航空宇宙工学	5601	航空宇宙流体力学、構造・材料、振動・強度、誘導・航法・制御、推進・エンジン、飛行力学、航空宇宙システム、設計・計装、特殊航空機、宇宙利用・探査、航空宇宙環境
		船舶海洋工学	5602	推進・運動性能、材料・構造力学、海事流体力学、計画・設計・生産システム、建造・艤装、海上輸送システム、船用機関・燃料、海洋環境、海洋資源・エネルギー、海洋探査・機器、海中・海底工学、極地工学
		地球・資源システム工学	5603	応用地質、地殻工学、リモートセンシング、地球計測、地球システム、資源探査、資源開発、資源評価、資源処理、廃棄物地下保存・処分、地層汚染修復、深地層開発、素材資源、再生可能資源・エネルギー、資源経済
		リサイクル工学	5604	廃棄物発生抑制、再使用、再生利用、再資源化、有価物回収、固固分離、素材の高純度化、適正処分の技術とシステム、リサイクルとLCA、環境配慮設計、グリーンプロダクション、ゼロエミッション
		核融合学	5605	炉心プラズマ、周辺プラズマ、プラズマ計測、プラズマ・壁相互作用、理論シミュレーション、低放射化材料、燃料・ブランケット、電磁・マグネット、慣性核融合、核融合システム工学、安全・生物影響
		原子力学	5606	放射線工学・ビーム科学、炉物理・核データ、原子力計測・放射線物理、熱流動・構造、システム設計・安全工学、原子力材料・核燃料、同位体・放射線化学、燃料サイクル、バックエンド、新型原子炉、保健物理・環境安全、原子力社会環境
		エネルギー学	5607	エネルギー生成・変換、エネルギー輸送・貯蔵、エネルギー節約・効率利用、エネルギーシステム、環境調和、自然エネルギーの利用
生 物 学	基礎生物学	遺伝・ゲノム動態	5701	分子遺伝、細胞遺伝、集団遺伝、進化遺伝、人類遺伝、遺伝子多様性、ゲノム構築・再編・維持、ゲノム機能・発現、発生遺伝、行動遺伝、変異原、染色体、モデル生物
		生態・環境	5702	個体群・生物社会、種間関係、群集・生態系、進化生態、行動生態、自然環境、生理生態、分子生態、保全生態学
		植物分子生物学・生理学形態・構造	5703	色素体機能・光合成、植物ホルモン・成長生理・全能性、オルガネラ・細胞壁、環境応答、植物微生物相互作用・共生、代謝生理、植物分子機能
		動物形態・構造	5704	動物形態、植物形態、微生物形態、比較内分泌、分子形態学、形態形成、組織構築、微細構造、顕微鏡技術
		動物生理・行動	5705	代謝生理、神経生物、神経行動、行動生理、動物生理化学
		生物多様性・分類	5706	分類群、分類体系、進化、遺伝的多様性、集団・種多様性、群集・生態系多様性、分類形質、系統、種分化、自然史、博物館
	生物科学	構造生物化学	5801	糖質、脂質、核酸、タンパク質、酵素、遺伝子及び染色体、生体膜及び受容体、細胞間マトリックス、細胞小器官、翻訳後修飾、分子認識及び相互作用、変性とフォールディング、立体構造解析及び予測、NMR、質量分析、X線結晶解析、高分解能電子顕微鏡解析
		機能生物化学	5802	酵素の触媒機構、酵素の調節、アロステリック効果、酵素異常、遺伝子の情報発現と複製、生体エネルギー変換、金属タンパク質、生体微量元素、ホルモンと生理活性物質、細胞情報伝達機構、膜輸送と輸送タンパク質、細胞内タンパク質分解、細胞骨格、免疫生化学、糖鎖生物学、生物電気化学
		生物物理学	5803	タンパク質・核酸の構造・動態・機能、運動・輸送、生体膜・受容体・チャンネル、光生物、細胞情報・動態、脳・神経系の情報処理、理論生物学・バイオインフォマティクス、構造生物学、フォールディング、構造・機能予測、1分子計測・操作、バイオイメージング、非平衡・複雑系
		分子生物学	5804	DNA複製、DNA損傷・修復、組換え、転写、RNA、翻訳、タンパク質修飾、分子間相互作用、染色体構築・機能・分配
		細胞生物学	5805	細胞構造・機能、生体膜、細胞骨格・運動、細胞内情報伝達、細胞間情報伝達、細胞周期、細胞質分裂、核構造、細胞間相互作用・細胞外マトリックス、タンパク質分解、クロマチン
		発生生物学	5806	細胞分化、幹細胞、胚葉形成・原腸形成・体節形成、器官形成、受精、生殖細胞、遺伝子発現調節、発生遺伝、進化発生
		進化生物学	5807	生命起源、真核生物起源、オルガネラ起源、多細胞起源、分子進化、形態進化、機能進化、遺伝子進化、進化生物学一般、比較ゲノム、実験進化学
	人類学	自然人類学	5901	形態、先史・年代測定、生体機構、分子・遺伝、生態、霊長類、進化、成長・老化、社会、行動・認知、生殖・発生、骨考古学、地理的多様性
		応用人類学	5902	生理人類学、人間工学、生理的多型性、環境適応能、全身的協働、機能的潜在性、テクノ・アダプタビリティ、ソマトメトリー、被服、生体・適応、体質・健康、法医人類学、医療人類学
農 学	農学	育種学	6001	植物育種・遺伝、育種理論、遺伝資源・系統分化、植物分子育種、抵抗性・耐性、変異創成・解析、遺伝子・タンパク質、染色体工学、植物ゲノム情報、品質・成分、発育生理・発生遺伝
		作物学・雑草学	6002	食用作物、工芸作物、飼料作物、栽培体系、作物品質・加工、雑草科学、雑草制御、野生植物資源
		園芸学・造園学	6003	果樹、野菜、花卉、園芸利用、園芸貯蔵・加工、施設園芸、造園、景観形成・保全、緑地計画
		植物病理学	6004	病態、感染生理、植物・病原体相互作用、病原性因子、病害防除、病害抵抗性、系統分類、感染・増殖
		応用昆虫学	6005	応用動物、鳥獣管理、昆虫利用・機能開発、昆虫病理、養蚕・蚕糸、昆虫生態、昆虫生理、昆虫分類、害虫管理・生物的防除、昆虫分子生物学、昆虫行動

領域	分 科	細 目	分科・細目コード	キーワード
農 学	農芸化学	植物栄養学・土壌学	6101	植物成長・生理、植物栄養代謝、植物代謝調節、肥料、土壌分類、土壌物理、土壌化学、土壌生物、土壌環境
		応用微生物学	6102	微生物学、発酵生産、微生物分類、微生物遺伝・育種、微生物酵素、微生物代謝、微生物機能、微生物利用学、環境微生物、抗生物質生産、微生物生態学、微生物制御学、遺伝子資源、遺伝子発現
		応用生物化学	6103	動物生化学、植物生化学、酵素利用学、遺伝子工学、タンパク質工学、生物工学、代謝工学、細胞・組織培養、酵素化学、代謝生理、遺伝子発現、物質生産、細胞応答、情報伝達、微量元素
		生物生産化学・生物有機化学	6104	生物活性物質、細胞機能調節物質、農薬科学、植物成長調節物質、情報分子、生合成、天然物化学、生物無機化学、物理化学、分析化学、有機化学、生物制御化学、分子認識
		食品科学	6105	食品化学、食糧化学、食品生化学、食品物理学、食品工学、食品機能、食品保蔵、食品製造・加工、栄養化学、栄養生化学、食品安全性、食品分析
	森林学	森林科学	6201	森林生産・育種、森林生態・保護・保全、森林生物、森林管理・政策、森林風致、森林利用、緑化・環境保全林、治山・砂防、崩壊・地すべり・土石流、水資源涵養・水質
		木質科学	6202	組織構造・材形成、材質・物性、セルロース、リグニン、抽出成分・微量成分、化学加工、保存・木質文化、乾燥・機械加工、接着・木質材料、強度・木質構造、居住性・感性、木質バイオマス、パルプ・紙
	水産学	水産学一般	6301	分類、発生、形態、生理、生態・行動、漁業、資源・資源管理、増養殖、遺伝・育種、魚病、水圏環境・保全、海藻、プランクトン、微生物、有害藻類
		水産化学	6302	生化学、代謝・酵素、水族栄養、分子生物学、生物工学、生体高分子、天然物化学、分析化学、食品化学、食品加工・貯蔵、食品衛生、食品微生物
	農業経済学	農業経済学	6401	農業経営、農業政策、農業経済、農業金融、農業史、国際農業、農業地域計画、農村社会、農業と環境、フードシステム、マーケティング、食の安全、農業倫理
	農業工学	農業土木学・農村計画学	6501	水理、水文、土壌物理、土質力学・応用力学、土地改良施設、材料・施工、灌漑排水、農地整備・農地計画、地域計画・地域づくり、地域環境・農村景観、農村生態系、水質汚濁・水環境、物質循環、土壌保全・防災
		農業環境工学	6502	農業生産環境、生物生産機械、ポストハーベスト工学、生物生産システム、農作業技術管理、農業労働科学、流通管理、生物環境調節、施設園芸・植物工場、バイオプロセッシング、自然エネルギー利用、農業気象・微気象、気象災害、温暖化影響、環境緑化
		農業情報工学	6503	画像処理・画像認識、非破壊計測、生体計測、バイオセンシング、バイオインフォマティクス、リモートセンシング、地理情報システム、モデリング・シミュレーション、コンピュータネットワーク、ICT/知識処理、農業ロボティクス、精密農業、生物環境情報、農業情報、農作業情報
	畜産学・獣医学	畜産学・草地学	6601	草地生態、草地利用、草地管理・保全、飼料、栄養・飼養、家畜生産システム、家畜管理・福祉、野生鳥獣管理・利用、畜産物利用、畜産バイオマス
		応用動物科学	6602	育種、繁殖、代謝・内分泌制御、機能性物質、発生工学、クローン家畜、家畜ゲノム、野生動物保護・増殖
		基礎獣医学・基礎畜産学	6603	遺伝、発生、生理、形態、薬理、病理、病態、病原微生物、寄生虫、免疫、生体情報、行動
		応用獣医学	6604	家畜衛生、獣医公衆衛生、トキシコロジー、疾病予防・制御、野生動物、動物福祉、人獣共通感染症、疫学
		臨床獣医学	6605	内科、外科、臨床繁殖・産科、診断、検査、治療、予後、臨床病理・病態、再生医療、麻酔・鎮痛、放射線科学、動物看護
	境界農学	環境農学	6701	環境分析、環境汚染、環境修復、環境浄化、水域汚染、資源循環システム、バイオマス、遺伝子資源、生物環境、資源環境バランス、地域農学
		応用分子細胞生物学	6702	遺伝子・染色体工学、タンパク質・糖鎖工学、代謝工学、オルガネラ工学、細胞工学、発現制御、発生・分化制御、細胞間相互作用、分子間相互作用、バイオセンサー、細胞機能、分子情報、機能分子設計
医 薬 学	薬学	化学系薬学	6801	有機化学、合成化学、生体関連物質、生薬・天然物化学、有機反応学、ヘテロ環化学、不斉合成
		物理系薬学	6802	物理化学、分析化学、製剤学、生物物理化学、同位体薬品化学、生命錯体化学、分子構造学、構造生物学、イメージング、ドラッグデリバリー、情報科学
		生物系薬学	6803	生化学、分子生物学、免疫学、細胞生物学、発生生物学、薬理学、薬効解析学、神経生物学
		創薬化学	6804	医薬品化学、医薬分子設計、生物活性物質、医薬分子機能学、ゲノム創薬、レギュラトリーサイエンス
		環境系薬学	6805	環境衛生学、環境化学、環境動態学、食品衛生学、栄養化学、微生物・感染症学、薬用資源学、中毒学
		医療系薬学	6806	臨床薬学、薬物動態・代謝学、医療薬理学、医薬品情報・安全性学、臨床化学、薬剤経済学、オーダーメイド医療、社会薬学、病院薬局・保険薬局管理学
	基礎医学	解剖学一般（含組織学・発生学）	6901	肉眼解剖学、機能解剖学、臨床解剖学、比較解剖学、画像解剖学、形質人類学、発生学・形態形成学、先天異常学・奇形学、実験形態学、解剖学教育、細胞学、組織学、細胞分化・組織形成、細胞機能形態学、細胞微細形態学、分子形態学、細胞組織化学、顕微鏡技術
		生理学一般	6902	分子・細胞生理学、生体膜・チャネル・トランスポーター・能動輸送、受容体・細胞内シグナル伝達、刺激分泌連関、上皮機能、遺伝・受精・発生・分化、細胞増殖・細胞死、細胞運動・形態形成・細胞間相互作用、微小循環・末梢循環・循環力学・循環調節、換気力学・血液ガス・呼吸調節、消化管運動・消化吸收、腎・体液・酸塩基平衡、血液凝固・血液レオロジー、病態生理、システム生理・フィジオーム、比較生理学・発達生理学・ゲノム生理学
		環境生理学（含体力医学・栄養生理学）	6903	環境生理学、体力医学、栄養生理学、適応・協同生理学、生体リズム、発達・成長・老化、ストレス、宇宙医学、行動生理学、生物時計、温熱生理学、摂食調節、社会環境、睡眠・覚醒、生殖生理学
		薬理学一般	6904	腎臓、骨格筋・平滑筋、消化器、炎症・免疫、生理活性物質、中枢・末梢神経、脊髄・痛み、受容体・チャネル・輸送系・シグナル情報伝達系、心血管・血液、創薬・ゲノム薬理学、薬物治療・トキシコロジー、生薬・天然物薬理学
		医化学一般	6905	生体分子医学、細胞医化学、ゲノム医化学、発生医学、再生医学、加齢医学、高次生命医学、細胞内シグナル伝達
		病態医化学	6906	代謝異常学、分子病態学、分子遺伝子診断学、分子腫瘍学、分子病態栄養学

領域	分 科	細 目	分科・細目コード	キーワード
医	基礎医学	人類遺伝学	6907	ゲノム医科学、分子遺伝学、細胞遺伝学、薬理遺伝学、遺伝生化学、遺伝疫学、遺伝診断学、遺伝子治療学、遺伝カウンセリング、生命倫理学、エビジェネティクス
		人体病理学	6908	脳・神経、消化器・唾液腺、呼吸器・縦隔、循環器、泌尿生殖器・内分泌、骨・関節・筋肉・皮膚・感覚器、血液、分子病理、地理病理、診断病理学、テレパソロジー、環境病理、移植病理
		実験病理学	6909	動物、細胞、分子、超微形態、腫瘍、炎症、中毒病理、発生病理、疾患モデル動物、再生医学
		寄生虫学（含衛生動物学）	6910	蠕虫、原虫、媒介節足動物、病害動物、分子、疫学、発生、遺伝、免疫、熱帯病・国際医療
		細菌学（含真菌学）	6911	病原性、感染免疫、疫学、遺伝、分類、診断、構造・生理
		ウイルス学	6912	分子、細胞、個体、疫学、病原性、診断・治療、感染防御・ワクチン、プリオン
		免疫学	6913	サイトカイン、抗体、抗原認識、リンパ球、自然免疫、獲得免疫、粘膜免疫、免疫記憶、免疫寛容・自己免疫、免疫監視・腫瘍免疫、免疫不全、アレルギー・免疫関連疾患、免疫制御・移植免疫
	境界医学	医療社会学	7001	病院管理学、医療管理学、医療情報学、バイオエシックス、医学史、医学・薬学教育、医療経済学、リスクマネジメント、医療の質、地域医療学、医療政策学、社会保障学、介護・福祉、医療政策評価、感染制御学
		応用薬理学	7002	臨床薬理学、臨床試験・倫理、薬物治療学、医薬品副作用・薬物相互作用、薬物輸送学、ファーマコゲノミックス、同位体医療薬学、機器医療薬学、薬物代謝酵素・トランスポーター、イメージング、ヒト組織利用研究、薬物依存・薬剤感受性、遺伝子診断・治療、ドラッグデリバリー、薬剤疫学
		病態検査学	7003	臨床検査医学、臨床病理学、臨床化学、免疫血清学、臨床検査システム、遺伝子検査学、臨床微生物学、腫瘍検査学、臨床血液学、生理機能検査学
	社会医学	衛生学	7101	環境保健、予防医学、産業衛生、環境疫学、分子遺伝疫学、医学統計、生命倫理、環境中毒、産業中毒、環境生理、地球環境、災害事故、人間工学、交通医学、食品衛生
		公衆衛生学・健康科学	7102	地域保健、母子保健、学校保健、成人保健、保健栄養、健康管理、健康教育、医療行動学、人口問題、国際保健学、保健医療行政、病院管理学、医療情報学、介護保険、疫学、健康診断、集団検診
		法医学	7103	法医学、医の倫理、犯罪精神医学、矯正医学、保険医学、診療録管理学、法医鑑定学、アルコール医学、法歯学、DNA多型医学、法医病理学
薬	内科系臨床医学	内科学一般（含心身医学）	7201	心療内科学、ストレス科学、東洋医学、代替医療、緩和医療、総合診療、プライマリーケア、老年医学
		消化器内科学	7202	上部消化管学（食道、胃、十二指腸）、下部消化管学（小腸、大腸）、肝臓学、胆道学、膵臓学、消化器内視鏡学
		循環器内科学	7203	臨床心血管病態学、分子心臓病態学、分子血管病態学
		呼吸器内科学	7204	閉塞性肺疾患、非閉塞性肺疾患〔癌、肺線維症、呼吸器感染症、その他〕
		腎臓内科学	7205	腎臓学、高血圧学、水・電解質代謝学、人工透析学
		神経内科学	7206	神経分子病態学、神経病態免疫学、臨床神経分子遺伝学、臨床神経生理学、臨床神経形態学、臨床神経心理学、神経機能画像学
		代謝学	7207	エネルギー・糖質代謝異常、メタボリックシンドローム、脂質代謝異常、プリン代謝異常、骨・カルシウム代謝異常、電解質代謝異常
		内分泌学	7208	内分泌学、生殖内分泌学
		血液内科学	7209	血液内科学、血液腫瘍学、血栓・止血学、輸血学、造血幹細胞移植学、血液免疫学、免疫制御学
		膠原病・アレルギー内科学	7210	膠原病学、リウマチ学、アレルギー学、臨床免疫学、炎症学
		感染症内科学	7211	感染症診断学、感染症治療学、感染症防御学、国際感染症学、感染疫学、日和見感染症
		小児科学	7212	発達小児科学、育成医学、小児神経学、小児内分泌学、小児代謝・栄養学、遺伝・先天異常学、小児保健学、小児社会医学、小児血液学、小児腫瘍学、小児免疫・アレルギー・膠原病学、小児循環器学、小児呼吸器学、小児感染症学、小児腎・泌尿器学、小児消化器病学
	胎児・新生児医学	7213	出生前診断、胎児医学、先天異常学、新生児医学、未熟児医学	
学	皮膚科学	7214	皮膚診断学、皮膚病理学、皮膚腫瘍学、レーザー治療学、皮膚生理学、色素細胞学、性感染症学、皮膚感染症、皮膚炎症・再生学	
	精神神経科学	7215	精神薬理学、臨床精神分子遺伝学、精神生理学、精神病理学、社会精神医学、児童・思春期精神医学、老年精神医学、司法精神医学、神経心理学、リエゾン精神医学、精神科リハビリテーション医学	
	放射線科学	7216	画像診断学（含放射線診断学）、エックス線・CT、核磁気共鳴画像（MRI）、核医学（PETを含む）、放射計医薬品・造影剤、放射線管理、医用画像工学、介入放射学（IVR）、血管形成術・骨形成術・血管塞栓術、ラジオ波治療・ステント治療・リザーバー治療、放射線治療学、放射線腫瘍学、放射線治療物理学、放射線治療生物学、粒子線治療	
	外科系臨床医学	外科学一般	7301	外科総論、移植外科学、人工臓器学、血管外科学、実験外科学、内分泌外科学、乳腺外科学、代謝栄養外科学
	消化器外科学	7302	食道外科学、胃十二指腸外科学、小腸大腸肛門外科学、肝臓外科学、脾門脈外科学、胆道外科学、膵臓外科学	
胸部外科学	7303	心臓大血管外科学、呼吸器外科学、縦隔外科学、胸膜外科学		
脳神経外科学	7304	頭部外傷学、脳血管障害学、脳血管内外科学、実験脳外科学、神経画像診断学、脳腫瘍学、機能脳神経外科学、小児脳神経外科学、脊髄・脊椎疾患学、脳外科手術機器学、放射線脳外科学		
整形外科	7305	脊椎脊髄病学、筋・神経病学、理学療法学、運動器リハビリテーション学、骨・軟部腫瘍学、四肢機能再建学、小児運動器学、運動器外傷学、関節病学、リウマチ病学、骨・軟骨代謝学、スポーツ医学		
麻酔・蘇生学	7306	麻酔学、蘇生学、周術期管理学、疼痛管理学		

日本学術振興会賞推薦に関するQ & A

Q 1. 受賞の候補者となる者は？

A 1. 推薦要項「4. 対象者」の条件を満たし、「5. 推薦権者」に掲げる者が推薦する者です。なお、機関等による推薦枠はありませんが、受賞数は20件程度のため、推薦者は厳選の上、候補者を推薦してください。

Q 2. 推薦要項「4. 対象者」の条件のひとつである、博士の学位を取得した者と同等以上の研究能力を有する者と判断する基準・根拠は何か？

A 2. 「業績調書」（様式3）の「Ⅱ－1【研究業績A】」の記載内容から、推薦者が博士の学位を取得した者と同等以上の研究能力を有すると判断することにより、条件を満たすこととします。

Q 3. 海外の大学等で研究する者又は特別研究員等、大学等に籍が無い者であっても、学長等は推薦することができるか？

A 3. 推薦要項「4. 対象者」の条件を満たす者であれば推薦することができます。

Q 4. 推薦書提出の際、特に注意が必要なところは？

A 4. 1) 提出書類が必要部数（7部）そろっていますか

2) 推薦書等に記入漏れはありませんか

3) 推薦理由書作成者は2名いますか

4) 推薦理由書作成者はそれぞれ推薦理由書（様式4）を書いていますか

5) 推薦理由書作成者と推薦者（推薦権者）が同一人物となっていないですか

6) 候補者の年齢が平成21年4月1日現在45歳未満ですか

7) 候補者が外国人の場合、資格要件（我が国で5年以上研究者として大学等研究機関に所属）の確認が様式2の「⑭略歴」欄で確認ができるような記述になっていますか

8) 様式2及び様式4の署名欄は自署ですか（ただし、様式2は職印も場合により可能です）

Q 5. 研究奨励金の使用方法及び報告は必要か？

A 5. 研究奨励金は受賞者が研究の発展のために自由に使用することができます。

なお、本会に使用計画書及び支出報告書の提出の必要はありません。ただし、一時所得となるので確定申告が必要です。

Q 6. 日本学術振興会賞の受賞歴がある者の推薦は可能か？

A 6. 可能です。ただし、受賞時と異なる研究テーマ・内容に限ります。

Q 7 . 推薦要項中の「推薦は2年間有効」とはどういう意味か？

A 7 . 1回の推薦で2年間受賞候補者として有効であり、前回の受賞候補者として推薦された者のうち21年4月1日時点で45歳未満の者は、いわゆる「キャリアオーバー」として、今回まで審査の対象として取り扱います。

Q 8 . 推薦権者として、学部長や研究科長は認められるのか？

A 8 . 認められます。（個人推薦の取扱いとなります。）

Q 9 . 候補者が所属する学協会の長は、推薦権者として認められるか？

A 9 . 認められます。（機関長推薦の取扱いとなります。）

Q 1 0 . 機関長推薦と個人推薦で、候補者の取扱いが異なるのか？

A 1 0 . 候補者の取扱いに関し、機関長推薦と個人推薦は同一に取り扱います。

Q 1 1 . 推薦は、1名しかできないのか？

A 1 1 . 推薦人数の制限はありません。